

東と南アジア地域 – 新しい月の意向

オпус・デイ東と南アジア地域の2026年10月2日までの月の意向が発表されました。属人区長がオпус・デイのメンバーや友人に提案する「オпус・デイ全体の月の意向」に沿った内容になっています。

2025/11/04

オプス・ディ東と南アジア地域 の月の意向

オプス・ディ全体の月の意向は、調和のうちに共に生きるための諸徳を育むように招きます。これに関連して、人に対して愛情深い眼差しを向けること、人をありのまま愛すること、真心をこめて接すること、樂觀主義を周囲に広めること——このような態度を育むことができるよう主に恵みを願いましょう。このようにして私たちは、日常生活の中で神の愛の証人となれるでしょう。

参考文献：

教皇レオ十四世、就任ミサ説教、
2025年5月18日（カトリック中央協
議会ウェブサイト）

フェルナンド・オカリス、友情につ
いての司牧書簡（2019年11月1
日）、9-10番

フェルナンド・オカリス、兄弟愛についての司牧書簡（2023年2月16日）、3-6番

月の意向とは

pdf | から自動的に生成されるドキュメント <https://opusdei.org/ja-jp/article/chiiki-tsuki-no-ikou-20251002/>
(2026/01/31)